



Newsletter August 2007

## Dear friends and future volunteers!

今回のニュースレターは、GAIA Movement について紹介します。GAIA-Movement とは Humana People to People の一団体として、Humana People to People と一緒に NGO 活動を実施している団体です。アフリカとインドでの主な地方地域の環境問題に対し、持続可能で低コスト（又は全くなし）な解決方法を提案して実行しています。

今回は、インドとモザンビークで行っているいくつか最近のプロジェクトについて紹介します。インドとモザンビークでは、環境開発のために多くの必要なものがあります。そして GAIA-Movement と Humana People to People は、最近、様々な協力者達と仲間達の助けのもと、急速に活動範囲を拡大しています。

もし、読者の皆さんが私達の活動に興味をお持ちになったら、このニュースレターを環境問題や開発に興味を持っている読者の皆さんの友達や家族に送ってみましょう。

## どうして環境プロジェクトを？

環境問題はメディア、特に、新聞やTVニュースなどでよく取りあげられています。それらは森林伐採、砂漠化、氷河溶解、サンゴ礁の滅亡などについてです。これらの環境問題に関するニュースは、たくさんの人々が、人間と自然との共存が困難であることを感じさせます。私達はこのような環境問題に対して何も行うことができないように思われます。しかし、多くの人々が環境問題に関する意識を高め、何らかの行動を起こした場合はどうでしょうか？たとえそれが小さな行動であっても、小さな行動をたくさんの人々が起こした時、とても大きな影響をもつことができます。

今回取りあげるGAIA-Movementの活動は、多くの人々がGAIAマニュアルで説明しているような簡単なシステムを理解し、実行されることを目標としています。その理由としては、このマニュアルは彼ら自身の生活を向上することだけではなく、彼らの地域環境の保護と改善にも貢献するからです。

このマニュアルの実用例の多くは、簡単で安くすることができるので、村の学校や地域コミュニティで、現地の人々にも行うことが可能です。そうすることで初めて、彼らは、どのように生活状況の向上を図り、なおかつ、地域環境の保護と向上を配慮することができます。



## 実際のコミュニティ開発について

コミュニティ開発の仕事は多くの課題があるため、決して簡単ではありません。しかし、私達は様々なアイデアを工夫し、現地の人々の協力を得て、プロジェクトを実践しています。

### 1. トイレの設置

2005年9月、GAIA-Movementの人々は、TTC in Chimoio, Mozambique (モザンビークでの教員育成プロジェクト) の何人かの学生達に出会いました。学生達は、彼らがどのようにこれらいくつかの問題を克服したかを話してくれました。

最初、トイレ設置の材料は少なく、限られた数の厚板とセメントだけがありました。そこで、彼らはまず、25戸の家族に協力を呼びかけ、自分達が持っている材料でトイレを作ることにしました。彼らは、材料の不足を補うために、厚板を短い棒と良い粘土で作るような工夫をしました。



Newsletter August 2007

## 2. ロープポンプの設置

干ばつの期間と不安定な降水量がしばしば南部アフリカに影響を及ぼします。このような時、私達は、食糧生産の向上とそれによる生活状況の改善のために、低コストで迅速な解決法を必要とします。ロープポンプは、小規模の灌漑システムに効率・効果的で、低コストで済む解決方法です。

ロープポンプは現地で入手可能な材料（鋼、PVCパイプ、車のタイヤ）で作ることができます。必要なものは、鋼を溶接して切るための機械と、その作業場だけです。その技術は理解し易く簡単であり、そして村の人々にポンプの設置と維持の仕方について教えることもできます。



**GAIA movement raises money for Environmental projects which are implemented in partnership with Humana People to People. SOME EXAMPLES OF GAIA PROJECTS are mentioned below:**

### “Pumps for Pepper and Protection”

北部モザンビーク Quirimbas National Park には、野生生物がたくさん生息していますが、この付近には、100,000の人々も住んでいます。

この地域には、動物と人々の間の闘争（特に野生生物に原因する農業の損害）を減少させる開発システムが必要です。10のFarmers Clubsの農民達は、野生生物から畑を保護するシステムのトレーニングを受けました。その1つの方法は、苗に囲いをして防護し、苗を育てるトレーニングです。もう1つの方法は、トウガラシを生産し、これを畑から象達を遠ざける様々な方法に使用することです。

また、この時、灌漑によっても彼らが効率・効果的に苗を繁殖することができるように、地元で作られたロープポンプと井戸のためのセメントを受け取ることとなります。



・TTC in Bilibizaの30人の学生達は2ヶ月のプロジェクト活動期間中、これらのトレーニングを受けました。彼らは村の学校で教員になるためのトレーニングを受けている間、コミュニティで学んだ技術を実行します。

・2,000 jatrophasとサイザルがBilibizaの学校センターで植えられました。これらの植物は農民達に配られます。

・学校のセンターで金属細工作業場が設立され、最初の金属ロープポンプが作られました。

・周辺の村々から20人の大工達が、学習コースに出席しました。この内容の中で、彼らは、どのようにレンガを焼くのか、どのように井戸の輪と低コストの水タンクを作るのかを学びました。





Newsletter August 2007

## Green Post Tsunami Project

このプロジェクトは、インドのTamil Naduの60の沿岸の村々において、津波被害からのコミュニティの復興を通して彼らの暮らしを向上することにあります。

プロジェクトの主要な活動は、安全な水の供給の機会、公衆衛生、地下水涵養、水の保存・節約、塩害の被害を受けた農地の回復、持続可能で多角的農業の方法の促進、木々の保護と回復力を向上して自然システムの改善し、将来の自然災害からの被害を防ぐことです。これらの目標に達成するために、以下に紹介する4つの構成を中心として活動しています。

### Component - Water

このプロジェクトは、コミュニティで既存の井戸が塩になった地域（又は一時的なシェルターの集落の地域）で活動します。

ここでは、人力であげられたボアホールを設立し（土の状態と地下水面がこれを作ることを可能とする）、手動ポンプを備えます。

また、使用水を利用するためにSODIS (Solar Water Disinfection Process) システムを促進して家で雨量を集めるシステムを確立し、そして地下水涵養測定することで、安全な飲料水確保の向上を支援しています。



### Component - Food Security

このプロジェクトはコミュニティが塩害を受けた農地を回復することを援助しています。それは塩を水で洗い流し、干ばつの影響を和らげる低費用灌漑（人力で穴をあけたボーリング穴からなる）を行うことを通して可能です。

畑の周りの盛り土はベチベル草と共に、将来の食糧に対して強くするでしょう。（土壌流出を防ぐために、深く根を張るベチベル草を植える）

Rice Intensification (SRI) システムとEM (Effective Micro-organisms) を使用するシステムもまた、塩害の損害を受けた土の微生物の改善と回復の支援を行いました。

### Component - Sanitation

このプロジェクトは、基本的な公衆衛生を改善するための支援をしています。

そのために、現地の人々と協力してトイレの設置をしています。このトイレは、排泄物を肥料として使用し【vermi-compostingとEM (Effective Microorganisms)】、彼らの衛生生活を改善し、なおかつ彼らの生産活動を支援するものです。

また、コミュニティの人々は公衆衛生、水と病気（両方とも一時的に集合シェルターと常設の家々で）についてトレーニングされます。そして、軽い病気のためにハーブの家庭菜園を設立しています。



### Component - Increase protective function of the natural coastal environment

このプロジェクトは、コミュニティがマングローブを回復することにより、彼らの沿岸部の環境の回復の活動を援助をします。

これは、多様な木と植物の種を植えることによって砂漠化を防ぎ、熱帯常緑樹の森の回復を目指します。

また、植樹したこれらの自然地域は、木の確保と自然回復のために保安林として取り扱われます。

“Joint Forest Management”のシステムは地方権力と共に同意されるでしょう。それによって共同体の土地の人々は、木それによって50%の収入



## Newsletter August 2007

また、多角的農業システムを行うために、野菜、花など単純農業が特に女性SHGsによって生産されます。



を得ることができました（マングローブを薪として販売したり、マングローブに集まる小魚を販売することで収入を獲得できる）。



## 低コスト対策の例

### SOLAR DISINFECTION (太陽熱を利用した殺菌)

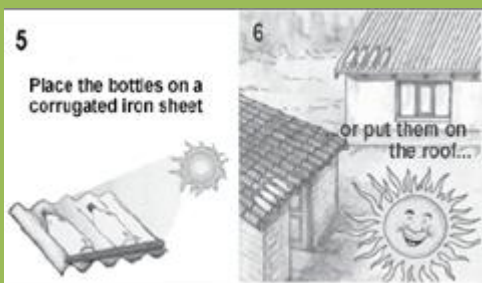
このアイデアは水を殺菌するための単純なシステムです。これは、人々が水を沸騰させることができないときに使えます。



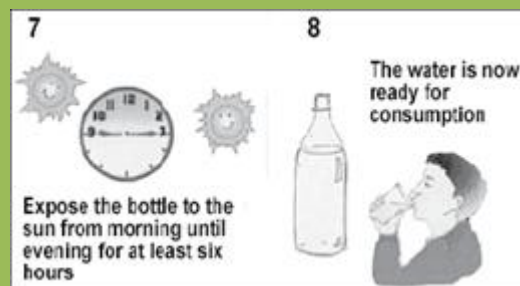
1. 最初にボトルをよく洗う。
2. ボトルの4分の3まで水を入れる。



3. 20秒間ボトルを振る。
4. ボトルいっぱいに入水を入れてふたをする。



5. 波状になった鉄のシートの上にボトルを置く。
6. または屋根の上に置く。



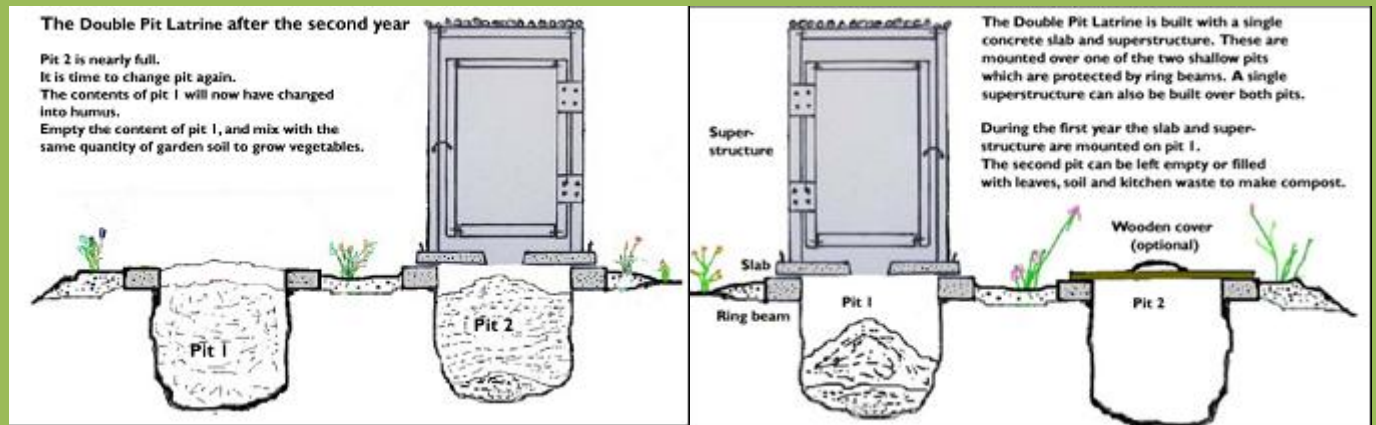
7. 太陽に朝から夕方までの約6時間さらす。
8. 水が飲めるようになります。



Newsletter August 2007

## The Double Pit Latrine (2孔式移動トイレ)

2孔式移動トイレは公衆衛生システムです。特にガーデンのために有効な肥料を生産するために作られました。まず、2つの穴を作り、1つ目の穴の上にトイレを設置します。排泄物はそのトイレの真下の穴に溜まります。それが満杯になると、空の2つ目の穴の上にトイレを移動させます。そして、1つ目の穴の上には土をかぶせ、それがやがて堆肥化し、農地で利用されます。



GAIA Movement についての活動や、環境や衛生に関する低コスト対策のマニュアルについてもっと知りたい方は、以下からダウンロードして読むことができます。

<http://www.gaia-movement.org/Article.asp?TxtID=480&SubMenuItemID=105&MenuItemID=47>

<http://www.gaia-movement.org/files/Newsletter%20Jun%2007%20LoRes.pdf>

このような活動にご興味のある方・参加ご希望の方は [cicd05@yahoo.co.jp](mailto:cicd05@yahoo.co.jp) までご連絡ください。

2008年3月・9月チームはモザンビークまたはインドへ！

2007年11月・2008年5月チームはモザンビーク、ナミビア、マラウイへ！



College for International  
Co-operation and Development  
@  
Winestead Hall  
Patrington  
Hull  
HU12 0NP  
England

Email: [cicd05@yahoo.co.jp](mailto:cicd05@yahoo.co.jp) (日本語対応)

Contact Details:

Tel: +44 (0)7813 854 298

+44 (0)1964 631 826

Fax: +44 (0)1964 631 695

Websites:

[www.drh-movement.org](http://www.drh-movement.org)

[www.cicd-volunteerinafrica.org](http://www.cicd-volunteerinafrica.org)

[www.cicdvolunteer-japan.org.uk](http://www.cicdvolunteer-japan.org.uk) (日本語)

[www.humanapeopletopeople.org](http://www.humanapeopletopeople.org)